



### えほんの紹介

#### 『もこもこもこ』

たにかわ しゅんたろう/さく もとなが さだまさ/え 文研出版

絵本のはじまりは「しーん」。絵本を見て  
いる私たちがドキドキしながら「しーん！」と  
して。あれあれ、何もないところから「もこ」と  
小さなお山がでてきました。次は「もこもこ」  
と大きくなり、そのとなりに「によき」と何が  
現れ、いっしょに大きくなります。

「もこもこもこ」「によきによき」そして「ぱく」！  
いったい何がおきているのか不思議です。  
絵の色がとてもきれいで、ことばは擬音語  
がゆかいで、次がどうなるかとても楽しい  
絵本です。最後は「しーん」の場面になり、  
また「もこ」！ 今度は何がおきるのか想像す  
るのも楽しいです。どうぞ手にとって続きを  
楽しんでください。



#### ことばであそぼう

○印をうめて、しりとりを楽しみましょう  
『絵本の題名』も入っています



『はら○こあ○む○』—し○—か○す—  
 → すい○—か○と○し—し○くま—  
 → ○り—○す—す○め—○だ○—  
 → か○つむ○—○ん○—ご○—ます○—  
 → く○り—リュッ○サッ○—く○—  
 → 『まあちゃんのながいか○』—みかん

ん がついたらおしまい！

季節のわらべうた  
あめがふる  
あめがふる  
あめがふる

遊び方…子どもの手のひらをもち、  
片方の人差し指でつきながら歌い、  
ざくざくと手のひらをくすくすります。



### おじさんのかさ

佐野洋子 作・絵



#### 『おじさんのかさ』 佐野洋子/作・絵 講談社

おじさんはとても立派なかさを持っています。いつも持ち歩きとて  
も大切にしていたので、雨が降ってもかさをさそうとしません。“か  
さがぬれるからです”。子どもたちはくすすと笑いながらも、おじさん  
の大切なものに対するこだわり共感するでしょう。

ある日、おじさんが公園で雨宿りしていると、小さな男の子と女の  
子が来て楽しそうに「あめがふったら ポンポロン♪ あめがふつ  
たら ピッチャンチャン♪」と歌いました。

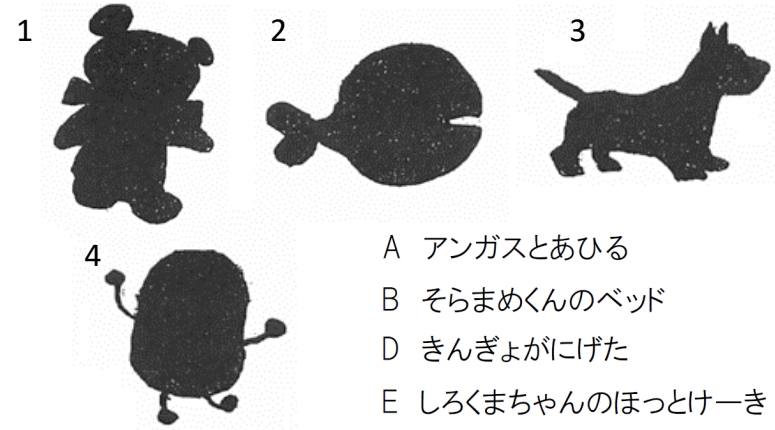
「ほんとかなあ」おじさんは、ついにかさをさしてしまいました。ポン  
ポロロンは、かさに雨が当たる音だったのです。ピッチャンチャン  
は…?! 立派にぬれたかさに、おじさんの気持ちも満たされます。

雨の日は長ぐつをはき、かさをさして出かけてみたくありません  
か？

雨ふりが待ち遠しくなる本です。

#### 絵本クイズ “わたしはだれでしょう？”

このシルエットたちは、どの絵本の主人公でしょう。こたえは左下



- A アンガスとあひる
- B そらまめくんのベッド
- D きんぎょがにげた
- E しろくまちゃんのほっとけーき

(こたえ)1-E、2-D、3-A、4-B